



遠軽町図書館 42-3632

NO. 28
6月5日号

新着速報



^{くゆ}『燻る骨の香り』 千早 茜

・若き日の天才調香師・小川朔が出会ったのは、特別な嗅覚を持った調合師・丹穂。20代の朔を描いた前日譚。

『アイ・ウォント・トゥ・ホールド・ユア・ハンド』 小路 幸也

・イギリスでお世話になったロンドン警視庁のジュン・ヤマノウエがハネムーンで来日。東京バンドワゴン 21 弾。

『貝殻航路』 ^{くず ひろき}久栖 博季

・ロシア船に拿捕された漁師の父は、それ以来海に出なくなり、アイヌの血を引く夫は行き先も告げずに家を出た。

『はるを呼ぶ』 ^{じっいし さえこ}実石 沙枝子

・無人の公衆電話から聞こえてきたのは、“神隠し”にあった姉の声だった。姉の失踪がきっかけで崩壊した家族。

『ありふれた家を建てる』

榎野 道流

・40歳を前にして、情緒とロマンをあっさり捨てた小説家の、どこにでもあるはずだった家づくりの奮闘記。

『花を編む』 平野 孝子

『歴史学者、ガザに潜入する』

ジャン=ピエール・フィリュ

・フランスの歴史学者が、「殲滅戦争」の実態を克明に観察し、ガザの人々の声を丹念に集めた衝撃のルポ。

『うちの子、発育が早いかな?と
思ったら読む本』 今西 洋介

・子どもの「早すぎる成長」に不安を感じる保護者に向け、思春期早発症の全体像と標準的な治療の知識を解説。

『発酵を考えるヒント』 なかじ

・発酵とは、時間をかけてゆっくりと変化し、味わいや変容を生み出していく営み。“発酵を考えるヒント”。

『名画のクラシック』 加藤 浩子

・主にクラシックにまつわる名画を取りあげ、その背景にある歴史文化を解説する。

『ズボラ人間、せいろ蒸し生活は
じめました!』 ノグチ ノブコ

『ちょこっと使いにちょうどいい紙
バンドのかごとバッグと季節の雑
貨』 ^{たんの ゆうこ}丹野 安祐子